

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご覧につき、ご高配をお願いいたします。

高等教育活性化シリーズ 195 (通算 509 回)

2011 年 11 月 11 日 (金)

多様な学生への有効なサポートを ——

学修・学習支援システムの検証と進化

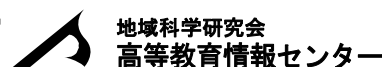
～ 学生とともに検証／多元的な学士力養成／学生からの運用評価 ～

- ※ 有益な学修支援に向けた情報システムとは／学生とともに教育の質保証を考える／学生の自己決定と責任
- ※ [お茶の水女子大]「主体的な学修」とは何か、なぜか、いかに／学生のベスト・パフォーマンスを引き出す
- ※ [岐阜大] AIMS-Gifu の展開経緯／情報の有機的活用／運用支援体制／電子・学習ポートフォリオの運用
- ※ [ICU] APセンターの取組みとアドヴァイジング体制／自発的学修者の育成支援／卒業までのロードマップ

● 講師陣 ●

- 半田 智久 氏 / お茶の水女子大学 教育開発センター 教授 & 学生
 加藤 直樹 氏 / 岐阜大学 総合情報メディアセンター・カリキュラム開発研究部門 教授 & 学生
 森島 泰則 氏 / 国際基督教大学 上級准教授、アカデミックプランニング・センター長 & 学生

2011 年 11 月 11 日 (金) 中央大学駿河台記念館 会議室 (東京・お茶の水)



日 時 : 2011 年 11 月 11 日 (金) 12 : 30 ~ 17 : 40
 会 場 : 中央大学駿河台記念館 会議室 (東京・お茶の水)
 千代田区神田駿河台 3-11-5 TEL 03(3292)3111
 アクセス : JR「お茶の水」駅徒歩 3 分、東京メトロ千代田線
 「新御茶ノ水」駅 B1 出口徒歩 3 分
 ※会場の地図及び受講証を送付しますので
 必ずご確認ください。

参加費 : A. ご一名 (資料代込) 40,000 円 (消費税込)
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 41,000 円 (送料、消費税込)

※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法 : 参加申込書に所要事項を記入のうえ FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法 : 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660

口座名 < (株) 地域科学研究会 >
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申 込 先 : 地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel : 03 (3234) 1231 / Fax : 03 (3234) 4993
 E-mail : kkj @ chiikikagaku-k.co.jp
 URL : http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

☆ FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

..... キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 195
 学修・学習支援システムの検証と進化

2011 年 月 日

当日参加 メディア参加
 (□に✓印を入れてください)

勤務先 _____ 連絡部課・担当者名 _____

所在地 〒 _____ メールアドレス _____

TEL _____ FAX _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

〈通信欄〉支払方法 (郵便振替 当日払い 銀行振込) 必要書類 [請求書 見積書]

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます

時間	講義項目
12:30 } 15:20	<p>A. システム運用の実際と学生からのコメント</p> <p>□ [お茶の水女子大] 主体的な学修プロセス構築へのサポート 12:30~13:30 ~ 総合的な学修支援のためのシステム運用 ~ お茶の水女子大学 半田 智久 & 学生</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「主体的な学修」とは何か、なぜか、いかに 2. その支援の姿のありよう、これまでと違ってくる点 3. 個々の学生のベスト・パフォーマンスを引きだし、証し、社会に送り出す大学 ~そのために教職員が整えるしつらえ <p>□ [岐阜大] 全学的な教育学習支援基盤システムの構築と運用 13:40~14:30 ~ AIMS-Gifu の展開経緯 ~ 岐阜大学 加藤 直樹 & 学生</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教育学習支援基盤の形成 <ol style="list-style-type: none"> (1) 中核的な組織整備と情報システムの導入 (2) 各部署の保有する情報の有機的活用 (3) 教育学習支援の関連機能の統合 (4) 教育学習支援のポータル的な役割へ 2. AIMS-Gifu の利用概要 <ol style="list-style-type: none"> (1) AIMS-Gifu の主要機能 (2) 教職員や学生の利用状況 (3) 教育学習の成果と電子ポートフォリオへの期待 3. AIMS-Gifu の運用支援体制と学生 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学習ポートフォリオを導入した授業へ (2) 学生スタッフとヘルプデスクの体制 (3) 教学経営における学生支援ツールへの期待 <p>□ [ICU] 自発的学修者の育成支援の実際 14:30~15:20 ~ アカデミックプランニング・センターの役割と実践 ~ 国際基督教大学 森島 泰則 & 学生</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. リベラルアーツ教育~入学から卒業までのロードマップ 2. アカデミックプランニングについて (学生の学修責任~期待されること) 3. アドヴァイジング体制 4. アカデミックプランニング・センターの具体的な取組み
15:30 } 16:30	<p>B. <学生討議> 3大学の学生たちのフリーな主張 ~ 学びの自己責任 / 教員とシステム支援への期待 ~ お茶大・岐阜大・ICU 学生たち ○司会 青野友太郎 / K K J</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学生たちは学びに対していかなる決定と責任を果たし得ているか 2. 十分に学んで自分の力量を発揮するにあたり教員に望み、期待すること 3. 大学の仕組みや情報システムのサポートに対して望み、期待すること
16:40 } 17:40	<p>C. <全体討議> 学修・学習システムの要件と進化 ~ 講師・学生パネラーたちを囲んで ~ ○司会 半田 智久 氏 / お茶の水女子大学</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. セミナー参加各位からのホットな質問と意見 2. 講師たちの自省と明日への所信 3. “知と学修” 共同体を拓く